

旭川市議会議員

笠木かおる通信

旭川市豊岡5条9丁目1番2号
TEL.FAX.0166-32-4863

kasagi@potato.hokkai.net

お元気ですか



皆さま、こんにちは。
「かおる通信」65号をお届けします。
今年もどうぞよろしくお願いいたします。

春風万福

- お元気で新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。
- この1年、自分なりに与えられた仕事を一生懸命させていただいたつもりですが、振り返ると「積み残し」を抱えながらの年越しとなりました。今年も、競走馬にあやかり、目の前の「今」を、全力で走り抜けていく決意です。
- 「雨降りの傘、強い日差しをさえぎる傘になりたい」との初陣から、早いもので今年、15回目のお正月です。映像の世界遺産「山猫」の、「変わらずに生き残るためには、変わらなければならぬ」。そんな言葉を感じながら、市議会活動に精進する毎日です。
- 昨年6月の「笠木かおる旅行会」、7月の「笠木かおる君を囲む夏の夕べ」、8月の「笠木かおる杯パークゴルフ大会」と、本当に多くの皆さまにご参加いただきました。恵まれた環境で議員活動ができることに、改めて深くこうべを垂れお礼申し上げます。
- 我が家は長女夫婦と孫3人、にぎやかな日々。お留守番もできるようになり、ちょっとした孫の成長をみて喜んでます。次女は遠くジャマイカでの生活3年目。母は共生園でお世話になり、2回目のお正月です。
- さあ、うま年の新年。疾風のごとき鞍馬天狗の「正義と強さ」、大好きな坂本龍馬の「夢と志」を見習い、今年も自己修行に励みます。
- たくさんのご厚情に感謝し、ご一家皆さまのご多幸をお祈り申し上げます。 2014年 午年元旦



旭川市議会議員 笠木かおる

4地区後援会で新年交礼会（ご案内）

東旭川で生まれ育ち、豊岡5条9丁目に住まいらせていただいていることから、東旭川（中川希一会長）、千代田（島田昭雄会長）、愛宕（中沢義弘会長）、豊岡（坂本良作会長）の、4つの地区で後援会をつくっていただいています。今年も4地区後援会で新年交礼会を開いていただきます。ご参加くだされば幸いです。

いずれも会費2000円。ご出席いただける方は最寄りの地区後援会または連合後援会（☎32-4863）にご連絡くださいませ。

- 東旭川地区後援会新年交礼会
 - 2月1日（土）15時から J・A東旭川農協3F
- 千代田地区後援会新年交礼会
 - 2月3日（月）18時から 東地区体育センター
- 愛宕地区後援会新年交礼会
 - 2月5日（水）18時から 愛宕富士住民会館
- 豊岡地区後援会新年交礼会
 - 2月6日（木）18時から たかしま会館



第4回定例市議会報告

第4回定例市議会は12月4日に開会し、18日までの15日間の会期で開かれました。

今議会で私は、補正予算等審査特別委員会の委員長に選任されました。委員会では、カムイスキーリンクスの Gondola 改修費（約11億5千万円）や除雪費の追加（約2億7千万円）等の補正予算が可決されました。また、4月からの市役所の機構改革案も承認され、防災安全部の新設やスポーツ課が教育委員会から市長部局に移管することなどが決まりました。



総務常任委員会行政視察報告

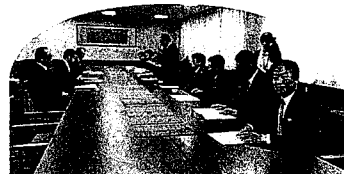


10月22日から3日間、総務常任委員会の行政視察に参加しました。新潟県長岡市では昨年オープンした長岡駅直結の市役所を視察。従来の設計概念を壊し、斬新でユニーク満載。また中心市街地活性化を十分に意識した配置整備で、旭川市役所新庁舎建設にも大いに参考になるものでした。

岐阜県多治見市では、高く評価されている同市の総合計画に基づく街づくりの説明を受けました。市長公約と総合計画が一体となり、行政と議会と市民がうまく機能しあって計画的な街づくりがすすめられ、非常に勉強になった先進事例でした。

母校・旭川小学校校舎の新築に全力。

10月25日、市立旭川小学校同窓会（石場実会長）ら5団体の代表とともに、西川将人市長、小池語朗教育長に、母校・旭川小学校の新築を要望しました。数年後の基本設計をめざし、「地域に開かれ親しまれるモデル校」の実現に努めています。



また、隣接する東旭川学校給食共同調理所の早期建て替えも要望。地元生産者との連携はもちろん、「食育の場」として運営される新しい給食センターの建設を目指しています。



市民との意見交換会



「市民と議会の意見交換会」が11月11日から3日間、5つの会場で開かれました。私は、「旭川駅周辺と中心市街地の活性化」をテーマに市民と意見交換。特に旭川駅舎や駅前広場、27年春開業予定のイオンモールについて予定時間を越えて議論を交わしました。直接、市民の声を聞くことは、やはり新鮮な気持ちになるものです。

社会福祉法人旭川共生会は、来春の30床増床オープンにむけ、介護職員を大募集しています。まずはお電話ください（電話33-8000番 担当/北）



ホームページで写真付ブログを毎日発信中です。http://www.k-kasagi.jp/



1円玉募金



「旭山を活かす街づくり市民の会」(二川チエ子会長)は11月11日、「1円玉募金」などで集めた浄財、10万円を西川将人市長に手渡しました。当日は同会のメンバー10人が市役所を訪れ、差し入れられたおにぎりや赤飯、漬物で西川市長らと昼食会。旭山の夢を語り合いました。

なお、旭川市に移管された三浦庭園は今年、管理棟やトイレを整備して、スイレンの花が咲く前には、リニューアルオープンします。

「いつでも、どこでも、だれでも」

第70回全国老人福祉施設大会が10月29日から2日間、和歌山市で開かれ、旭川市社会福祉協議会の盛永孝之会長らと参加しました。



「特養入所者は要介護度3以上」、「収入に応じて2割負担の導入」、「介護予防事業は市町村に移管」などの改正を政府は検討していますが、「誰もが適切な介護サービスを受けることの出来る環境をつくろう」との大会宣言を採択しました。これからは高齢者福祉の充実を自分のライフワークに、がんばっていきます。



馬に乗る。



旭川市議会議員全員を対象とした旅行会が10月17日に行われ、洞爺湖で一泊してきました。4年の任期中に1回だけ行っているものです。この日は、議員同士の緊張関係は横に置き、ノーザンホースパークやハイジ牧場を楽しみ、笑いの耐えないアツという間の2日間でした。

視力障がいのある方々と。

旭川市盲人福祉協会(村瀬稔幸会長)の顧問に委嘱され3年目に入りました。12月1日、同会の皆さんとの懇談会が開かれ、視力障害のある方々の「仕事確保」と「移動手段」について意見交換しました。目に障害をもつ方々の辛さは並大抵ではないと思いますが、前向きに、明るい皆さんの立派な姿に、偉いなあ~と感心する自分でした。



三浦文学。「氷点」50周年



10月12日、「三浦綾子さんを語る会」に足を運びました。今年は、代表作「氷点」が朝日新聞社主催の1千万円懸賞小説に1位入選を果たしてから50年目を迎えます。

三浦綾子記念文学館では50年記念事業として「三浦綾子文学賞」の企画をはじめ、1年間連続の事業を計画しています。旭川市も積極的に支援していく予定です。(写真:三浦光世さんと山地多美枝秘書)

草刈

在りし日の休日。自宅隣の民地の草を刈りました。冬期間は雪置き場に使用させていただいている土地。「向こう三軒両隣」に、とても恵まれた生活環境です。



ラジオ体操の普及促進

このほど、旭川市ラジオ体操連盟(喜久永顕博会長)の表彰・祝賀会にご案内いただきました。幼少の頃、夏休みには「体操カード」を首からかけ、早起きして会場に通ったことを思い出します。1にも2にも「健康第一」。毎朝6時25分からの「NHKテレビ体操」を実践している最近です。



10月20日、千代田市民委員会女性部(飯野和子部長)が主催する愛情バザーに顔をだしました。会場には各町内会女性部から募った品物が並び、飛ぶように売られていました。益金は社会福祉協議会などに寄付されます。

お祝い会

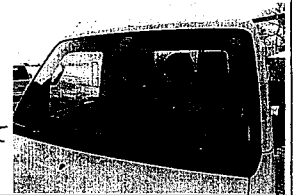
旭川ハルピン友好協会前会長・石川信義さんの旭川市社会貢献賞受賞祝賀会、社会福祉法人はばたき理事長荒川繁雄さんの旭日双光賞受賞祝賀会にご招待いただきました。祝いの場は、やはり嬉しく、お酒も一段と美味しく感じます。益々のご活躍をお祈りいたします。



11月19日、所用で東京に出向き、歌舞伎座まで足をのばしました。演目は「仮名手本忠臣蔵」。菊五郎、左團次、吉右衛門など、錚々たる顔ぶれの見事な芸に、深く酔いしました。

忘年会

12月は忘年会の連続でした。12月8日、東旭川・共栄三栄町内会の忘年会ではアルコールが少し入り、帰り道は軽トラで送っていただきました。いい思い出です(笑)。



12月20日、愛宕地区社会福祉協議会主催の「ふれあいサロン・忘年会」が開かれました。一人暮らし高齢者の方々とボランティアの方々。ともに女性が多いことに、「男性ももっと外にでよう」と呼びかけています(笑)。



共生園



平成14年に開設された特別養護老人ホーム・指定障害者支援施設「共生園」の運営も順調です。今年は30床の「ユニット型特養」もオープンします。共生園の強みは、職員の勤勉性と謙虚さ、チームワークの良さに尽きると思ひながら仕事をしています。



(写真:見学に訪れた朝日地区の皆さま)

連合後援会拡大幹事会

12月7日、笠木かおる連合後援会(山川博千会長)の拡大幹事会が開かれました。今年も「第5回笠木かおる旅行会」、「笠木かおる君を囲む夏の夕べ」、「第14回笠木かおる杯親睦パークゴルフ大会」などの計画を決めていただきました。

大きなご支援に心から感謝します。たゆまぬ努力、全力で働きます。

